

# 安全上のご注意

- ⚠

警告:

表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠

注意:

表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※ご使用の前に、この《安全上のご注意》をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
※この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。絵表示の意味と内容は次のようになっています。

- 🚫

〇〇しては  
いけない
- 🚫

さわっては  
いけない
- ❗

〇〇して  
ください
- 🚫

分解しては  
いけない
- 🚫

水場で  
使わない
- 🔌

電源プラグ  
を抜く



設置上の 注意点	警告	<div>器具の取付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。取付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因になることがあります。</div> <div>器具の取付け方向が指定されている場合、取扱説明書や本体の表示に従い、正しい方向に取付けてください。誤った向きに取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因になることがあります。</div> <div>必ず補強材のある場所に取付けてください。補強材の無い場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。</div>	<div>プラスチック製のアウトレットボックスには取付けないでください。器具落下の原因となります。</div> <div>M形埋め込み器具は、断熱材をかぶせて使用しないでください。断熱材をかぶせて使用すると火災の原因となります。</div> <div>SG形埋め込み器具は、ブローイング工法の天井には取付けないでください。ブローイング工法の天井に取付けると火災の原因となります。</div> <div>カーテンなどの燃えやすい物の近くに取付けないでください。火災の原因となることがあります。</div>
	注意	<div>本製品（付属品を含む）は日本国内専用器具です。海外の規格には準拠しておりません。表示された電源電圧以外で絶対に使用しないでください。器具の破損、故障の原因となることがあります。</div> <div>使用地域の電源周波数(50ヘルツまたは60ヘルツ)に合った器具を使用してください。（インバータ式を除く放電灯器具）誤って使用すると、火災の原因となることがあります。</div> <div>温泉地等の腐食性ガスが発生する場所、海上・臨海部等の岩礁隣接地や塩素を使用するプール付近ではご使用出来ません。</div> <div>硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、ほこり、有毒ガスなどの発生するところでは使用しないでください。</div>	<div>本製品は一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所や器具に水滴がかかる状態では使用しないでください。器具の破損、感電事故、漏電の原因となります。</div> <div>器具の改造や部品の組み替えはしないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。</div> <div>温度の高温なる物(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。異常過熱による火災の原因となります。</div> <div>振動・衝撃の激しい場所には使用しないでください。落下による思わぬケガ、家財の損傷、破損や故障の原因となります。</div>
ご使用上の 注意点	警告	<div>修理技術者以外の人が器具を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。</div>	<div>器具のすきまや放電穴等に金属類を差し込まないでください。感電事故の原因となります。</div>
	注意	<div>ご使用中、器具の異常(発煙、異臭)が認められましたら直ちに使用を中止して電源スイッチを切り、異常状態のおさまたことを確かめてから、工事店、販売店又は当社のサービスに修理をご依頼ください。異常のまま使用すると火災や感電の原因となります。</div> <div>器具は確実に取付けてください。点灯不良や落下して破損の原因となります。</div> <div>温度がマイナスになる環境でのご使用は、動作が安定しないことがございます。</div> <div>点灯中や消灯直後の器具にはさわらないでください。火傷の原因となります。</div>	<div>濡れた手でさわらないでください。感電の原因となります。</div> <div>殺虫剤・防水等のスプレー等をかけないでください。器具の変色、変質の原因となります。</div> <div>器具や電球を布、紙など燃えやすい物でおおわないでください。過熱して器具の焼損、故障、変形、火災の原因となります。</div> <div>温度の高温なる物(ストーブ等)の近くで使用しないでください。器具の変形や火災の原因となります。</div> <div>器具を回転させたり、電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。</div>
お手入れの 注意点	注意	<div>器具の清掃・点検時に部品をはずした場合、部品の付け忘れにご注意してください。器具の故障や破損の原因になる場合があります。</div> <div>明るく安全に使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。器具の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。</div> <div>器具の交換やお手入れするときは、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。通電のまま行うと感電事故の原因となります。</div>	<div>濡れた手でさわらないでください。感電事故の原因となります。</div> <div>消灯直後の器具やランプは熱いので、絶対に素手でさわらないでください。火傷の原因になります。</div> <div>器具は水洗いしないでください。火災、感電事故の原因となります。</div> <div>シンナーやベンジン、揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザー等は使用しないでください。器具に傷をつけたり、変色、変質の原因となります。</div>

【保証書】 保証期間（ご購入日より1年間）

グラム ペンダントライト / 品番：APE-080

販売証明書添付欄

販売店様の捺印（販売店名・所在地・電話番号）もしくは、販売証明書を添付してください。それ以外のものは無効（保証対象外）となります。

保証内容をよくお読みいただき、販売店発行の領収書と合わせて大切に保管してください。ご購入されました商品に不具合等がございましたらお手数ですがまずはご購入店へご連絡をお願い致します。

【無償修理保証範囲】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルの注意に従った正常な使用で保証期間内に故障した場合、無償修理いたします。

2. 修理の必要が生じた場合、ご購入店の販売証明書と製品をご購入店へご持参の上、修理をお申し付けください。

3. 修理ご依頼で送られる場合、発送時の送料はお客様のご負担となります。（弊社からの返送料は弊社負担）

4. 本書は日本国内のみにて有効です。

5. 次のような場合には保証期間内でも修理費用を申し受けます。  
(イ) 過った取り扱い、不当な修理改造を受けた製品、並びにご使用者に責任があると考えられる故障又は破損。  
(ロ) 火災・地震・水害・落雷などの天災、並びに公害や異常電圧などの外部要因による故障又は破損。  
(ハ) 通常の使用を超える酷使状態に起因する修理。（業務用用途に使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障又は破損）

6. 移転、贈答品等にてお買上げ販売店に修理依頼が出来ない場合は、弊社にお問い合わせください。

【製造元】 **スワン電機株式会社** 〒277-0931 千葉県柏市藤ヶ谷1830

https://www.swanlighting.jp/contact

製品に関するお問い合わせは、右記QRコードをより読み取り弊社ホームページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

※製品改良の為、予告なく変更することがあります。

## 取扱説明書

Another Garden  
Natural Style by SWAN

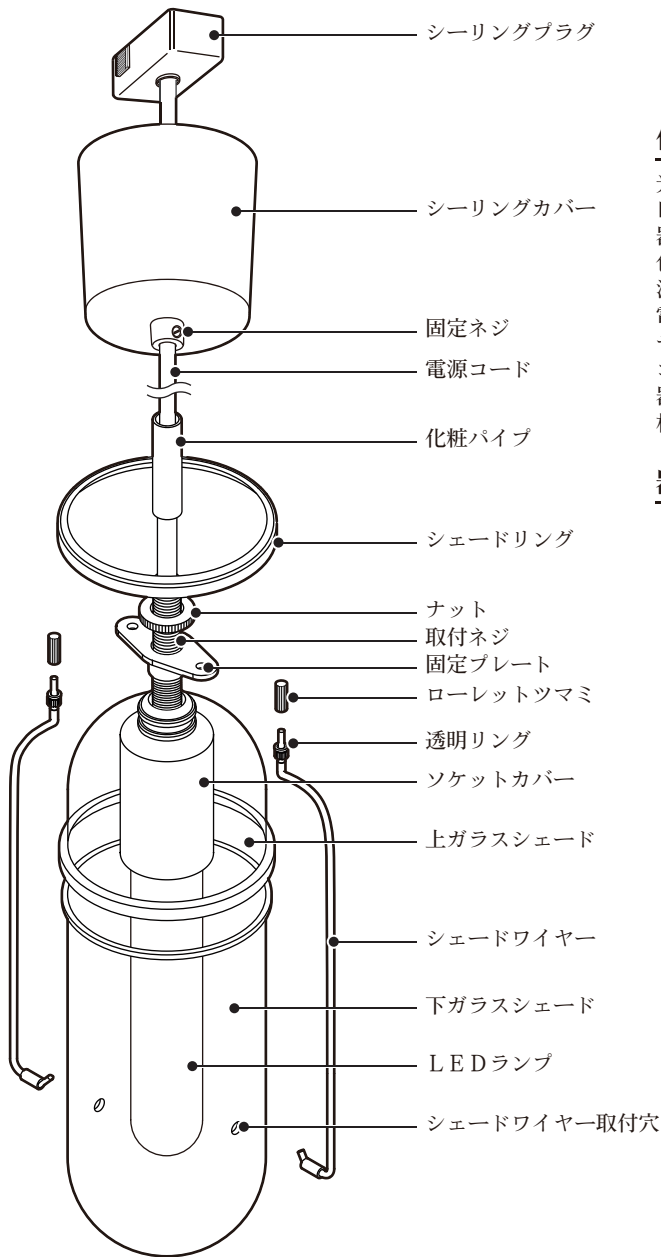
【お買い上げのお客様へ】 ※必ずお読みください。  
当社製品をお買上げいただき、有難うございます。事故防止のため、ご使用前に取扱説明書をお読みいただき正しい方法でご使用ください。この取扱説明書は、お読みになった後も大切に保存してください。

1-99200676/A

本製品（付属品を含む）は日本国内専用器具です。

## グラム ペンダントライト Glamb Pendant Light 品番：APE-080

### 各部の名称



### 取り付け時の注意点

- ⚠

ガラス素材の特性により色・風合い等が、カタログ掲載写真や展示品とは異なりますがご了承ください。
- ⚠

適合する配線器具を確認してください。配線器具は付いていない場合や、配線器具に破損がある場合は工事店・電気店に依頼してください。配線器具などの取り付け工事は、電気工事有資格者による施工が義務付けられています。

～取付可能な配線器具～



- ⚠

安全のため、器具の取り付け・取り外しの際は、必ず電源（壁スイッチなど）を切ってから行ってください。
- ⚠

人が立ったり座ったりした際に体や頭部が触れる高さや、生活動線上や頻繁に人が通る場所への設置は避けてください。ガラス部に触れると、破損やケガの原因となります。

### 付属品

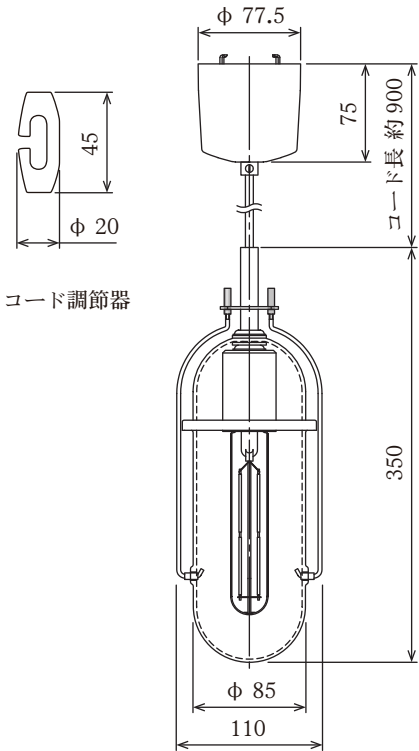
※全ての部品があることをご確認ください。

- ・上ガラスシェード
- ・下ガラスシェード
- ・シェードリング
- ・シェードワイヤー
- ・LEDランプ（SWB-LDF4L-F32-27）
- ・コードソケット一式（シーリングカバー付）
- ・コード調節器
- ・取扱説明書（本書）

### 仕様

光源：LED（SWB-LDF4L-F32-27）  
口金：E26  
器具光束：470 lm  
色温度：2700 K（電球色）  
消費電力：4 W  
電源：電圧 AC100V、周波数 50/60Hz  
サイズ：図参照  
コード長：約 0.9 m  
器具重量：約 0.9 kg  
材質：ガラス・アルミ・スチール

### 器具サイズ



- ⚠

ガラス部品は必ず両手で持ち、ガラス部品を硬い床や角などに接触させないようにご注意ください。
- ⚠

傾斜した天井や床、壁に取り付けたり、下記の環境・条件では使用しないでください。  
①周囲が35℃以上になる場所  
②海上・臨海部等の岩礁隣接地、塩素を使用するプール、屋外や雨（水）のかかる場所、風呂場等の湿気が多い場所  
③粉塵の多い場所や、油・蒸気がかかる場所  
④振動の激しい場所や泉地等の腐食性ガスが発生する場所

- ⚠

高所での作業は、安定した場所や脚立を使用し、無理な姿勢で作業しないでください
- ⚠

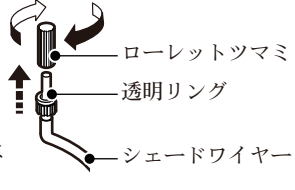
カーテン、ブラインド、吊り下げ装飾品など、風や人の動きで揺れる物の近くには設置しないでください。
- ⚠

設置後、ゆるみやガタつきがないことを定期的にご確認ください。ゆるみやガタつきが出てきた場合は、再度、取り付け直ししてください。取り付けが不十分ですと、火災、感電、落下の原因となります。



### 組み立て前に必ずご確認ください

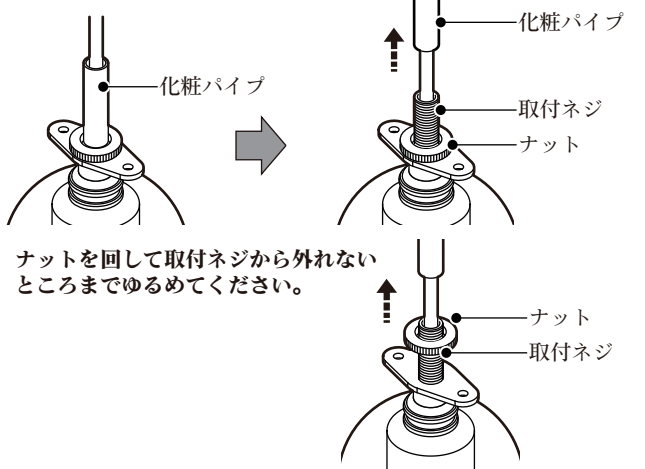
- ・全ての部品が揃っており破損やキズなどがないことをご確認ください。
- ・シェードワイヤー先端のローレットツマミを外しておきます。  
※透明リングは外さないでください。  
また、ローレットツマミの紛失にはご注意ください。



### 組み立て方法

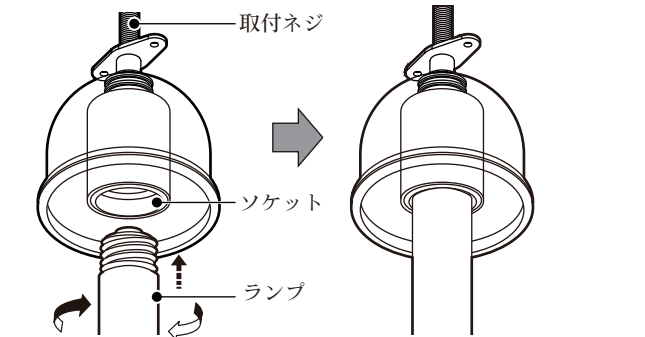
- ⚠ ガラス表面に直接触れると、指紋や汚れが付着する場合があります。取り扱いの際は、手袋を着用するなどしていただくことをお勧めいたします。
- ⚠ ガラス製品のため、平らで安定した場所で作業を行い、床や台の上に直接置かれる際は、傷や破損などにご注意ください。

#### 1. 化粧パイプを持ち上げて取付ネジ部を出すようにします。



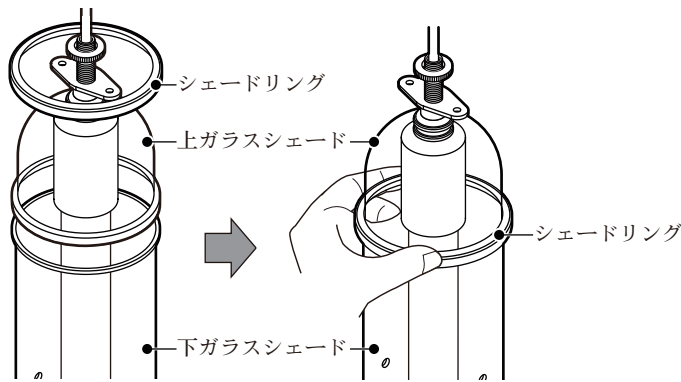
#### 3. 取付ネジを持ってソケットにランプを取り付けてください。

- ⚠ ランプはまっすぐ差し込み、回らなくなるところまで軽く締めてください。  
※締めすぎは破損や接触不良の原因になります



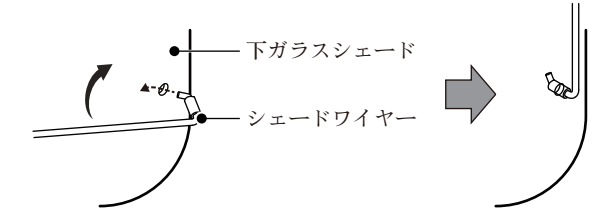
#### 4. シーリングプラグ側からシェードリングを通し、上下のガラスシェードを合わせてシェードリングを乗せてください。

- ⚠ 下シェードに入れる際、ランプが当たらないようにしてください。また固定出来ていないので下ガラスシェードの落下などに十分ご注意ください。



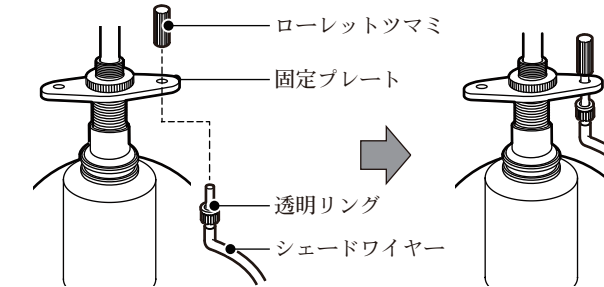
### 5. ガラスシェードにシェードワイヤーを取り付けます。

#### 1) 下ガラスシェードの取付穴にシェードワイヤーを差し込む

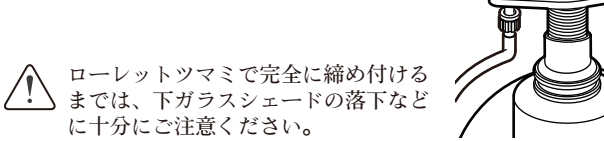


#### 2) 固定プレートの穴にシェードワイヤーを差し込みます。 ※透明リングが付いていることを確認してください。

#### 3) ローレットツマミで仮締めをしてください。 ※完全に固定すると反対側が入りませんので注意してください。



#### 4) 反対側も同様に固定プレートの穴にシェードワイヤーを差し込みローレットツマミで仮締めをしてください。



- ⚠ ローレットツマミで完全に締め付けるまでは、下ガラスシェードの落下などに十分ご注意ください。

### 6. シェードワイヤーを締め付けて固定します。

- ⚠ ローレットツマミは最初から強く締め付けず、均等に軽く締めながら行ってください。締め過ぎは破損の原因になります。

#### 1) ガラスシェードとシェードワイヤーが平行になるようにシェードワイヤーを調整しながらローレットツマミを締め付けてください。

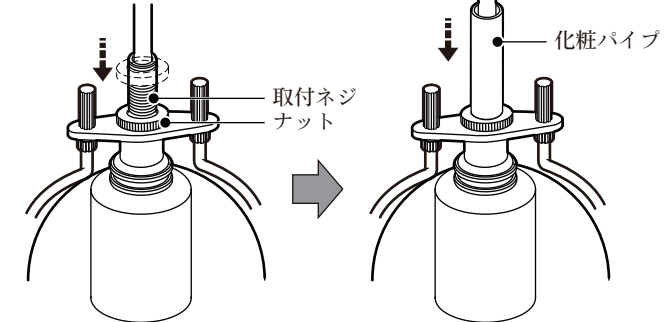
#### 2) 反対側も同様にローレットツマミを締め付けてください。

- ⚠ 締め付け後、ガラスシェードのガタツキがないか確認してください。シェードリングは固定されないため取り扱いにはご注意ください。

### 7. ナットを締めてソケットを固定し化粧パイプを戻します。

#### 1) 取付ネジの部分を持って、ランプの傾きを見ながらナットを締め付けてください。

#### 2) 取付ネジを隠すように化粧パイプを戻してください。



### 8. 器具のゆるみやガタつきを確認してください。

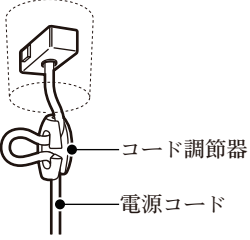
- ⚠ ゆるみやガタつきがある場合は、再度、適度に締め付け直してください。取り付けが不十分ですと、火災、感電、落下の原因となります。

- ⚠ ランプ交換やお手入れ時は、器具を外す際にもガラスシェードの落下や転倒には十分ご注意ください。

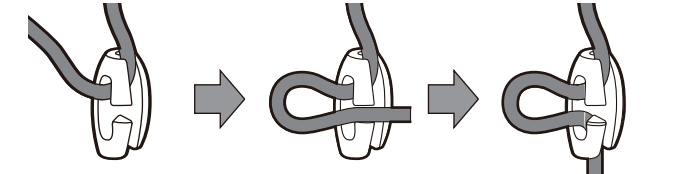
### コード調節方法

- ・コード調節器を使用してコードの長さを調節することが可能です。  
※コード調節が必要ない方は次の「配線器具へ取り付け」へお進みください。

- ⚠ コード調節器に電源コードを取り付ける際、電源コードを強く引っ張らないでください。コードの断線などにより接触不良の原因となります。



- 1) 電源コードを上から通します。
- 2) お好みの長さにして下側へ押し込みます。
- 3) 電源コードがしっかりと固定されているか確認してください。



- ⚠ 過度に電源コードを短くしないでください。器具や接続部に負荷がかかり破損や断線の原因となります。

- ⚠ コード調節器は高さ調整以外の目的で使用しないでください。誤った使用をされますと思わぬケガや落下、破損の原因となります。

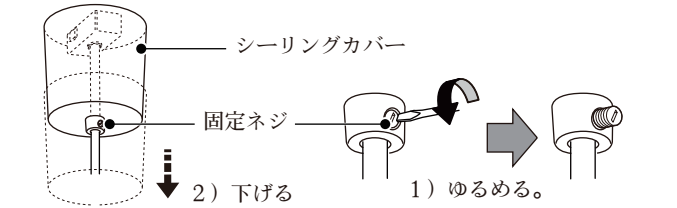
### 配線器具への取り付け方法

- ⚠ 器具の取り付け・取り外しの際は、必ず壁スイッチなどで電源を切ってから行ってください。

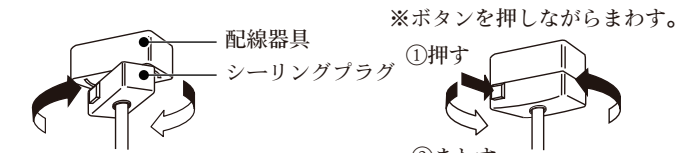
#### 1. 配線器具に取り付けます。

##### 1) ドライバーなどで固定ネジをゆるめます。 ※固定ネジの紛失にご注意ください。

##### 2) シーリングカバーを引き下げてください。



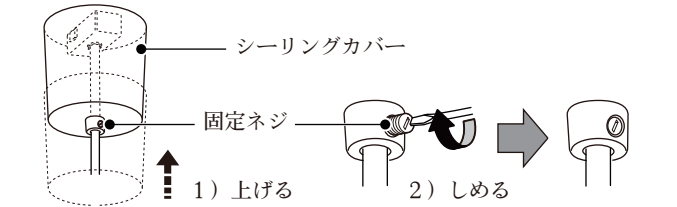
##### 3) シーリングプラグを配線器具にまっすぐ差し込み、時計回りにカチッと音がするまで回してください。



#### 取り付けの場合

##### 4) シーリングカバーを天井にあたるまで引き上げてください。

##### 5) ドライバーなどで固定ネジを締め付けます。



- ⚠ 固定ネジは、シーリングカバーが落ちないようにするためです。電源コードに当たるところまで締め、それ以上は締め付けしないでください。故障や破損の原因となる恐れがあります。

- ⚠ 設置後ゆるみやガタつきがないことをご確認ください。取り付けが不十分ですと、火災、感電、落下の原因となります。

#### 2. 壁のスイッチを入れ点灯の確認をしてください。

### ランプの交換方法

- ⚠ ランプ交換は必ず電源を切った状態で行ってください。感電の恐れがあります。

- ⚠ 消灯直後は、器具やランプが熱くなっていますので、時間が経ち器具やランプ冷めてから交換をしてください。やけどの原因となります。

- ⚠ ガラス製品のため、平らで安定した場所で作業を行い、床や台の上に直接置かれる際は、傷や破損などにご注意ください。

- ⚠ 取り付けが不十分ですと、点灯不良の原因となりますが、過度な力で握りしめたり回したりしないでください。ランプの破損の原因となります。

- ⚠ 必ず適合ランプをご使用ください。白熱電球・蛍光灯はご使用になれません。火災の恐れがあります。

【適合ランプ】LEDランプ 10Wまで  
品番:SWBランプ(専用)

#### 1. 組み立て方法の逆の手順で行ってください。

- 1) 「組み立て方法」の7から逆の手順で4までを行い器具をはずしてください。

- 2) 「組み立て方法」の3と同様に取付ネジを持ってランプを反時計回りに回してははずしてランプを取り替えてください。

- 3) 「組み立て方法」の4から7に沿って器具を組み立て直してください。

### ご使用上の注意点

- ⚠ ランプを直視することはおやめください。

- ⚠ 器具を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。器具の故障・破損・感電・火災の原因になります。

- ⚠ シーリングプラグや器具の隙間に金属などの導電性異物を差し込まないでください。発熱、発火、破裂、感電、故障の原因となります。

- ⚠ 器具に異物やほこりが付着した状態で使用しないでください。器具の発火、感電、故障の原因となります。

- ⚠ 器具にぶら下がったり、物を吊り下げたりしないでください。落下の恐れがあり思わぬケガ、家財の損傷、破損や故障の原因となります。

- ⚠ お子様で器具で遊ばないようご注意ください。思わぬケガ、家財の損傷、破損や故障の恐れがあります。

### ガラス製品の取り扱いとお手入れの注意点

- ⚠ ガラス表面に直接触れると、指紋や汚れが付着する場合があります。取り扱いの際は、手袋などを着用するか、やわらかい布を使用してください。

- ⚠ ガラス製品は割れやすいため、落下や強い衝撃を与えないでください。

- ⚠ ガラス部品をねじる、押し込む、強く締め付けるなどの行為は行わないでください。

- ⚠ 急激な温度変化（高温状態から冷水をかける等）を与えないでください。破損の原因となります。

- ⚠ ヒビ・欠け・キズがある場合は使用しないでください。思わぬ破損やケガの原因となります。

- ⚠ 破損した場合は素手で触れないでください。破片でケガをする恐れがあります。手袋などを着用して処理してください。

- ⚠ お手入れの際は、柔らかい布で軽く拭いてください。研磨剤、アルコール、シンナー、ベンジン、硬いスポンジなどは使用しないでください。キズや破損の原因となります。

- ⚠ 指紋や軽い汚れは、乾拭きで落としてください。

- ⚠ 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた水を含ませた布で拭いたあと、洗剤が残らないよう乾いた布で拭き取ってください。